

戸田から望む富士山、 なかなか個性的です。

カメラ好きの方達にも人気の戸田の富士山。御浜岬の方へ行かないと見ることができません。透明度の高い海にも注目です！



戸田ときあるき

路地裏で歴史に思いを馳せる。
昔と変わらぬ富士山を愛でる。
穏やかで蒼く美しい海がある。
ゆっくりと時間が流れている。



これは、戸田を流れる特別な「時」を感じていただく地図です。
この地図を片手に、港町の路地裏をてくてく、御浜海岸までぶらりとお散歩してみましょう。



【健康の森・旧国民宿舎跡地】
小高い森の散策路を抜けると、展望デッキから富士山を奥に御浜岬を一望できる。



【諸口神社鳥居】
海に向かって建てられた諸口神社の鳥居と富士山が見えるポイントは、戸田のパワースポット。



【富士見海岸通り】
美しい富士山を眺めながら散歩できる通りには、多くのカメラマンが訪れます。

戸田のまちを のんびり歩く。

幕末に日露通商条約締結にやってきたロシアのプチャーチン提督一行の乗船する軍艦ディアナ号が、津波の被害に遭い沈没してしまいました。戸田は、その代替船として日本初の近代洋式帆船「ヘダ号」を造り上げました。



文化財クラスでなくとも、昔ながらの木造建築の家が多く残る戸田の路地裏。好奇心でついつい入り込んでしまう細路地も戸田ならではの街の景色です。

もしも迷ってしまったら…背景に山が見えない方へ歩いていきましょう。海岸沿いの道路に出ることができます。

マンホールマニア必見!? 戸田のご当地マンホール!

ヘダトロールは日本一小さな深海魚の展示室! 戸田の深海魚情報を発信しています。

透明度の高い戸田の海。海沿いに出たら、海の中をのぞいてみましょう。魚が泳いでいる姿も見るができます。

昔は水深が深く、小船が家の前まで往来していました。

大行寺にはオバケのように大きなソテツがあります。



【防潮流堤】
ぽつぽつと、プチャーチンロード沿いに残る石を積み上げて作った防潮流堤は、かつての戸田の海岸線であった。

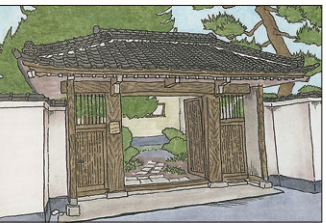
- ※ 昔の防潮流跡
- 卍 寺
- 卍 神社
- ≡ 宿泊施設
- ≡ 菓子店
- ≡ 博物館・展示室
- トイ
- ≡ コンビニ・商店
- ≡ 銀行
- ≡ ガソリンスタンド
- ✂ お食事処
- ☕ 喫茶店・カフェ



【大行寺】
ダイアナ号を失ったプチャーチン提督一行が、戸田に滞在中、幕府は和親条約改訂のため、勘定奉行川路左衛門尉聖謨を全権として戸田へ出向かせ、交渉の場として大行寺を応接所に当てた。



【重要文化財 松城家住宅】
明治初期に戸田の廻船業で栄えた松城兵作が建てた、洋風デザインを取り入れた建築物。随所に名工「伊豆の長八」の漆喰こて絵が配されている。
営 9時~16時30分(入館は16時まで)
休 水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
料 大人 三百円・小人 百円 P 10台



【辻家住宅】
廻船業で成功した初代戸田村長の自宅。当時の面影を残す屋根付門や二棟の蔵からは、江戸時代の賑わいを想像することができる。
※個人宅につき敷地内非公開



【杉山家店蔵】
杉山家は明治から昭和にかけて海運業で栄えた家で、蔵造の店は非常に堂々とした造り。当時最先端の商品を取り揃え、「戸田のデパート」と呼ばれていた。
※個人宅につき敷地内非公開



【宝泉寺】
「ディアナ号」が津波被害に遭い戸田へ移動した後、ロシア使節プチャーチン提督や皇族、上官の宿舎にあてられた。プチャーチンはここで日露の交渉や造船の指揮を執り下田へも出張した。



【勝呂家住宅】
勝呂家は代々戸田の漁方名主として栄え、江戸城他の築城の際、御石場預りを務めた。紀州から勝呂家を通して地元へ伝えられたと言われている『戸田の漁師踊・漁師唄』は静岡県無形民俗文化財。
※個人宅につき敷地内非公開

戸田の歴史的建造物ご紹介